

活動内容

〈 題 〉 家庭教育学級の開催及びPTA広報「山王だより」の発行

学級名 山王小学校PTA

学級担当者 高橋 栄 敬

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 105名（PTA会員88名及び教職員17名）
- ・ 学級の運営組織 広報・教養部員及び担当教員
- ・ 学習のねらい・重点 会員の研修を深め、資質の向上に努める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	7月12日（金）	スマホ・ケータイ安全教室	ALSOK担当者	35人
	11:30～12:15	内容 ・学校の指導部が企画した本講習会を家庭教育学級に位置付け、保護者にも案内し参集型で開催した。 ・スマートフォンやインターネットを介した、児童の心身に危害を及ぼす恐れのある犯罪やトラブルの未然防止の方法について、説明頂いた。	感想など ・インターネット上の犯罪やトラブルに巻き込まれないための方法について、スライド等を活用したりクイズ形式で考える時間を設けたりしたことで、分かりやすく且つ実践的な力の付く内容だった。 ・知らない人からのメールやメッセージへの注意は、子どもだけでなく、大人も気を付けなければならないと思った。 ・SNSなどにアップした写真1枚から、「名前」「場所」「時間」など様々な情報が分かってしまう怖さを理解することができた。と同時に、スマホで安易に写真を撮影できる今の子ども達が、常に意識して防止策を実践できるのか、少し心配に感じる部分もあった。	
2	12月12日（木）	PTA広報「山王だより」	広報部と教養部を統合して4年目の広報発行となった。各学年の紹介と併せて、学年レクの様子を写真付きで記事として取り上げたことで、それぞれの学年の個性が伝わるだけでなく、レクの内容について、他学年の保護者にも参考となる紙面となった。	

3 成果及び今後の課題

（1）成果・活動において工夫したこと など

- ・ 学校が企画した講習会を家庭教育学級に位置付けて開催し、保護者の研修の機会を設定することができた。
- ・ 今年度は学校校報に本研修を取り上げた。多くの保護者に情報を提供し、研修の一助とすることができた。

（2）今後の課題

- ・ インターネットやSNSを介したトラブルは今後も増えてくるとされる。子ども達を守っていくためにも、保護者の参加をもっと増やしていけるよう、日程調整や呼びかけを工夫していく必要がある。

（3）その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

- ・ 「地域社会教育」「学校運営協議会」「PTA活動」「教育振興運動」と様々な活動があり、重複してくる部分も見られるので、連携の在り方や活動そのものを整理していく視点で見直す必要があると感じる。